



2023年12月期 第2四半期決算短信 (IFRS) (連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス
 コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄 (氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	15,535	6.4	42	90.8	43	90.6	104		12	95.3	69	
2022年12月期第2四半期	14,601	8.3	463	65.4	465	65.2	304	69.2	272	69.6	345	65.8

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円銭	円銭
2023年12月期第2四半期	1.27	1.27
2022年12月期第2四半期	26.03	26.00

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	20,254		11,502		7,871	38.9
2022年12月期	21,322		11,704		7,919	37.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年12月期		0.00		11.00	11.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期(予想)				15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	35,000	9.2	1,000	28.7	1,000	28.5	500	37.2	49.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期2Q	10,840,000 株	2022年12月期	10,840,000 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2023年12月期2Q	683,150 株	2022年12月期	703,750 株
-------------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期2Q	10,141,940 株	2022年12月期2Q	10,466,239 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景況感を示す業況判断指数（DI）が、製造業で7四半期ぶりに改善を示すとともに、非製造業では5四半期連続で改善を示すなど、新型コロナウイルス感染症による行動制限が大幅に緩和され、回復の傾向が見られました。しかしながら、わが国を取り巻く環境は、ウクライナ情勢の長期化、資源価格高騰や欧米各国の利上げの影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、2023年1月1日より、事業シナジーの創出、ガバナンスの強化および経営効率の向上を加速する為、グループ各社の役員・執行役員体制を見直し、中期経営方針にある、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント」

（注1）ビジネスを加速してまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）、限定流通サービス（注3）およびテーマカフェサービス（注4）でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「さらなる機能連携・機能強化によるエクス・テインメント市場の拡大」を掲げ、プラットフォーム（注5）やデジタル等の優先順位の高い領域のグループシナジーの創出についてプロジェクト化して推進することで、機能連携・機能強化を加速させるとともに、PMDサービス、限定流通サービスおよびテーマカフェサービス等の主力サービスの強化、催事物販サービスやフィギュア・ぬいぐるみをはじめとした自社ブランド等の新商品・新サービス開発の強化により、エクス・テインメント市場の拡大を推し進めております。マーケティング市場については、特にストック型プロモーションサービスであるBPOを強化することにより、安定的な拡大を推し進めております。また更なるグループの拡大を狙って、ライセンスビジネスの深掘り、海外への横展開やM&Aなど業界再編に向けた投資等の機会を確実に捉え、レバレッジの効いた成長を実現してまいります。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益において、日用品メーカー顧客向けVMDおよび日用品メーカー顧客向けプレミアムの落ち込みがあったものの、カフェ物販（飲食売上を含む）およびメーカー顧客向けBPOが好調に推移したことにより、全体としては前年同期比で増収となりました。営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、おもに販売費及び一般管理費において、人材強化の為に人件費用等の増加、テーマカフェサービスの店舗拡大等に伴う減価償却費の増加があったことにより、前年同期比で減益となりました。前年より、収益性の改善を重視した構造改革や事業ポートフォリオの適正化を進めており、今後その効果が表れる見込みです。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上収益は15,535百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は42百万円（前年同期比90.8%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は12百万円（前年同期比95.3%減）となりました。

（注1）「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

（注2）プロモーション&マーチャндаイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

（注3）自社オリジナル商品を中心に流通を限定して販売する物販サービスのこと

（注4）IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

（注5）流通等のクライアントが展開している国内外に広がる店舗（売り場）網のことで、消費者接点網のこと

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて1,067百万円減少し、20,254百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が増加したものの、営業債権及びその他の債権およびその他の金融資産が減少したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて865百万円減少し、8,752百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が減少したことによるものです。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて202百万円減少し、11,502百万円となりました。これは主に、非支配持分および利益剰余金が減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べて1,057百万円増加し6,746百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,136百万円（前年同期は1,186百万円の収入）となりました。これは主として未払消費税の減少250百万円および営業債務及びその他の債務の減少91百万円による資金の支出があったものの、営業債権及びその他の債権の減少1,326百万円、減価償却費及び償却費582百万円および税引前四半期利益43百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は671百万円（前年同期は59百万円の支出）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出126百万円およびその他の金融資産の取得による支出77百万円による資金の支出があったものの、定期預金の払戻による収入561百万円およびその他の金融資産の売却及び償還による359百万円の資金の収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は760百万円（前年同期は1,306百万円の支出）となりました。これは主としてリース負債の返済による支出415百万円、長期借入金の返済による支出182百万円および配当金の支払額111百万円の資金の支出があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2023年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,689,418	6,746,976
営業債権及びその他の債権	7,123,904	5,805,875
棚卸資産	1,019,013	1,077,573
その他の金融資産	1,226,446	567,523
その他の流動資産	293,181	415,764
流動資産合計	15,351,964	14,613,713
非流動資産		
有形固定資産	374,529	450,742
使用権資産	1,148,135	1,044,014
のれん	793,844	793,844
無形資産	1,463,617	1,407,938
その他の金融資産	1,530,457	1,373,383
繰延税金資産	638,788	558,919
その他の非流動資産	21,029	12,399
非流動資産合計	5,970,403	5,641,242
資産合計	21,322,367	20,254,956

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,258,304	2,560,926
借入金	1,538,060	1,526,160
リース負債	731,134	635,022
未払法人所得税	293,881	107,901
その他の金融負債	2,313	—
その他の流動負債	992,510	1,319,606
流動負債合計	6,816,203	6,149,617
非流動負債		
借入金	1,129,175	958,145
リース負債	348,675	324,909
退職給付に係る負債	524,717	546,211
引当金	226,151	242,515
繰延税金負債	400,120	358,301
その他の非流動負債	172,371	172,371
非流動負債合計	2,801,210	2,602,454
負債合計	9,617,414	8,752,072
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	290,287	300,904
利益剰余金	7,887,479	7,794,837
自己株式	△630,020	△611,130
その他の資本の構成要素	21,843	37,193
親会社の所有者に帰属する 持分合計	7,919,590	7,871,805
非支配持分	3,785,363	3,631,078
資本合計	11,704,953	11,502,883
負債及び資本合計	21,322,367	20,254,956

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	14,601,622	15,535,649
売上原価	△9,824,633	△10,583,192
売上総利益	4,776,988	4,952,456
販売費及び一般管理費	△4,441,653	△4,962,672
その他の収益	130,456	55,328
その他の費用	△2,025	△2,579
営業利益	463,767	42,533
金融収益	11,517	10,265
金融費用	△9,609	△8,829
税引前四半期利益	465,675	43,969
法人所得税費用	△161,065	△148,708
四半期利益又は損失 (△)	304,609	△104,739
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	272,421	12,889
非支配持分	32,187	△117,629
四半期利益又は損失 (△)	304,609	△104,739
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	26.03	1.27
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	26.00	1.27

第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	7,727,463	8,733,834
売上原価	△5,169,967	△6,028,047
売上総利益	2,557,496	2,705,786
販売費及び一般管理費	△2,328,360	△2,573,401
その他の収益	83,351	11,948
その他の費用	△1,848	△734
営業利益	310,638	143,599
金融収益	7,122	5,990
金融費用	△5,201	△4,340
税引前四半期利益	312,559	145,249
法人所得税費用	△119,439	△136,270
四半期利益	193,120	8,979
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	185,640	49,534
非支配持分	7,479	△40,555
四半期利益	193,120	8,979
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	17.86	4.88
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	17.85	4.88

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益又は損失(△)	304,609	△104,739
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△7,392	14,965
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	8,980	1,297
項目合計	1,587	16,262
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	38,655	15,499
キャッシュ・フロー・ヘッジ	623	3,625
項目合計	39,278	19,125
その他の包括利益合計	40,866	35,388
四半期包括利益	345,475	△69,350
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	312,054	34,207
非支配持分	33,421	△103,557
四半期包括利益	345,475	△69,350

第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	193,120	8,979
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	7,396	7,394
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	△5,347	6,964
項目合計	2,048	14,359
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	18,335	8,378
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△2,772	3,302
項目合計	15,562	11,680
その他の包括利益合計	17,611	26,040
四半期包括利益	210,731	35,019
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	203,656	63,605
非支配持分	7,075	△28,585
四半期包括利益	210,731	35,019

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産	
2022年1月1日 残高	350,000	280,675	7,848,238	△231,901	—	△7,251	
四半期利益	—	—	272,421	—	—	—	
その他の包括利 益	—	—	—	—	△3,268	3,970	
四半期包括利益	—	—	272,421	—	△3,268	3,970	
自己株式の取得	—	—	—	△318,836	—	—	
自己株式の処分	—	△3,248	—	6,504	—	—	
配当金	—	—	△379,306	—	—	—	
株式報酬	—	4,220	—	—	—	—	
利益剰余金への 振替	—	—	7,769	—	3,268	△11,037	
所有者との取引額 等合計	—	972	△371,537	△312,332	3,268	△11,037	
2022年6月30日 残高	350,000	281,647	7,749,122	△544,234	—	△14,318	

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計			
2022年1月1日 残高	36,357	52	29,159	8,276,170	3,712,094	11,988,265	
四半期利益	—	—	—	272,421	32,187	304,609	
その他の包括利 益	38,655	275	39,632	39,632	1,233	40,866	
四半期包括利益	38,655	275	39,632	312,054	33,421	345,475	
自己株式の取得	—	—	—	△318,836	—	△318,836	
自己株式の処分	—	—	—	3,256	—	3,256	
配当金	—	—	—	△379,306	△76,044	△455,351	
株式報酬	—	—	—	4,220	—	4,220	
利益剰余金への 振替	—	—	△7,769	—	—	—	
所有者との取引額 等合計	—	—	△7,769	△690,666	△76,044	△766,711	
2022年6月30日 残高	75,012	327	61,022	7,897,558	3,669,471	11,567,029	

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産
2023年1月1日 残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507
四半期利益	—	—	12,889	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	5,967	△2,181
四半期包括利益	—	—	12,889	—	5,967	△2,181
自己株式の処分	—	△103	—	18,890	—	—
配当金	—	—	△111,498	—	—	—
株式報酬	—	10,747	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	5,967	—	△5,967	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	△27	—	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	10,616	△105,531	18,890	△5,967	—
2023年6月30日 残高	350,000	300,904	7,794,837	△611,130	—	△31,689

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計	非支配 持分	資本合計
2023年1月1日 残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953
四半期利益	—	—	—	12,889	△117,629	△104,739
その他の包括利 益	15,499	2,032	21,317	21,317	14,071	35,388
四半期包括利益	15,499	2,032	21,317	34,207	△103,557	△69,350
自己株式の処分	—	—	—	18,787	—	18,787
配当金	—	—	—	△111,498	△50,692	△162,191
株式報酬	—	—	—	10,747	—	10,747
利益剰余金への 振替	—	—	△5,967	—	—	—
非支配株主との 取引に係る親会 社の持分変動	—	—	—	△27	△34	△61
所有者との取引額 等合計	—	—	△5,967	△81,991	△50,727	△132,718
2023年6月30日 残高	67,964	918	37,193	7,871,805	3,631,078	11,502,883

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	465,675	43,969
減価償却費及び償却費	522,183	582,427
金融収益及び金融費用	18,565	1,436
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△330,598	△55,610
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,110,350	1,326,719
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△661,550	△91,270
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	42,842	21,493
未払消費税等の増減額 (△は減少)	69,493	△250,733
未払賞与の増減額 (△は減少)	1,008	△72,294
その他の増減額	59,344	△61,314
小計	1,297,314	1,444,822
配当金の受取額	3,796	1,410
利息の支払額	△9,314	△8,704
法人所得税の支払額	△105,533	△299,804
その他	△4	△1,495
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,186,259	1,136,228
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,385	△126,447
無形資産の取得による支出	△48,115	△52,502
その他の金融資産の取得による支出	△998	△77,431
その他の金融資産の売却及び償還による収入	39,373	359,725
定期預金の払戻による収入	—	561,866
その他	△28,732	5,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,857	671,008
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△182,930	△182,930
リース負債の返済による支出	△348,388	△415,358
自己株式の取得による支出	△320,824	—
子会社の自己株式の取得による支出	—	△61
配当金の支払額	△378,431	△111,880
非支配持分への配当金の支払額	△76,044	△50,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,306,618	△760,926
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,652	11,247
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△163,563	1,057,558
現金及び現金同等物の期首残高	6,494,393	5,689,418
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,330,830	6,746,976

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。